

# みよし

議会だより

180

2021年5月1日発行



令和3年度一般会計予算 ▶ p.2

一般質問 ▶ p.12

議会だより意見交換会 ▶ p.20

▶ 表紙写真に関する記事が23ページにあります。

議会だより発行月

2月

5月

8月

11月

次の発行は8月1日の予定です。

# 124億1830万円

(前年度比1億7669万円減)

令和3年  
第1回 臨時会  
(1月22日)  
第2回 定例会  
(3月1日~3月23日)



## コロナ禍 による 税収への 影響は？

いまだに収束が見込めない新型コロナウイルスの感染拡大は住民や町内企業にも大きく影響を及ぼしています。

特に固定資産税・都市計画税ではコロナ禍で事業収入が減少した中小事業者に対し、令和3年度に限って事業用家屋及び償却資産に係る税負担を軽減する措置が取られたため、大きく減収の予算計上となりました。

### ◎町民税

個人分 **20億2457万円** (前年度比△1億3958万円)

法人分 **3億7362万円** (前年度比△1億6482万円)

### ◎固定資産税

**35億6278万円** (前年度比△2億3182万円)

### ◎都市計画税

**2億9022万円** (前年度比△1717万円)

### ◎新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金

※固定資産税・都市計画税の減収見込み額分の補填

**3億円** (令和3年度のみ)

1月22日に第1回臨時会、3月1日から第2回定例会が23日間の会期で開催されました。臨時会では令和3年度に新設される新しい課室設置に関する議案と補正予算案が、定例会では令和3年度の予算案をはじめ議案18件、議員発議2件、同意3件が上程され、すべて

原案通り可決・同意という結果となっています。一般質問は12名の議員が行い、各議員から町政に対して町の課題に対する質疑や政策提案が行われました。

# コロナ禍の令和3年度一般会計予算は



## 令和3年度新規事業の一部を説明します

### 新型コロナウイルス ワクチン接種事業

町内3医療機関にて高齢者→基礎疾患を有するもの→16歳以上の町民の順番で接種予定



**1億5164万円**

### ペーパーレスシステム事業

資料を電子化して、業務効率の向上と使用する紙量を減らすことを目的としたタブレット借上料、システム利用料など



**88万円**

### 地域敬老支援事業

コロナ禍により開催できない敬老会の代替として各行政連絡区に補助金を出し、地域の高齢者向け事業を行ってもらう



**338万円**

### 三芳町農業振興地域 整備計画策定業務委託事業

町内の農業振興地域見直しのための基礎調査と結果分析の委託料  
新計画策定は令和4年度予定



**515万円**

### 緑内障検診事業

緑内障検診受診者への補助金  
46歳と56歳の町民は自己負担金1000円で検診が受けられるようになる



**218万円**

### 電子母子手帳事業

従来の母子手帳だけではなく、スマートフォンでもお子さんの育児情報の管理ができるアプリの保守管理費用



**39万円**

## 算別会 予特委

# コロナ禍を乗り越えていく

# 賢明な財政運営を！

第2回定例会が3月1日及び18日に予算議案が本委員会に付託され、3月9日から18日にかけて6日間にわたり委員会を開催し、委員14名及び議長、並びに町長、教育長及び関係する執行部説明員が出席のもと、審査を実施しました。

コロナ禍での開催ということもあり、感染対策として3密回避のため会場内の人数削減を目指し、審査方法を例年とは変えて担当課ごとの審査としました。

6日間にわたるすべての審査が終了した後に、委員間の自由討議を行いました。

自由討議の結果、各会派の意見を委員長報告に盛り込むことに決定しました。

### 予算案に賛成の会派からの 主な意見

- ・オンラインピック関係の予算執行は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、住民の安全を第一に慎重に判断すべきである。
- ・小中学校の備品整備事業においては、学校からの要望内容を精査し予算積算根拠を明らかにすると同時に、楽器等の高価な物については計画的な修繕・買い替えの実施をすること。
- ・(株)ライブバスへの補助金額の算出根拠となる協定書が実情に合っていない部分がある。協定書の見直しが必要ではないか。
- ・ギガスクール構想でのICT活用においては、誰一人取り残さない学びの保障となるよう、配慮を要する児童生徒への細やかな支援を行うこと。

### 予算案に反対の会派からの 主な意見

- ・共生社会の推進のためにも、障がい者が活躍できるように積極的に職員採用を進めること。
  - ・藤久保地域拠点整備事業においては、スケジュールありきではなく住民と共に丁寧に考えていくこと。
- 以上のような内容がありました。
- 自由討議終了後、議案ごとに討論・採決を行いました。

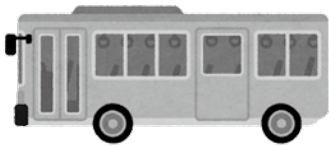
### 採決の結果

- 一般会計予算 **賛成多数**
- 国民健康保険特別会計予算 **賛成総員**
- 介護保険特別会計予算 **賛成多数**
- 後期高齢者医療特別会計予算 **賛成多数**
- 下水道事業会計予算 **賛成総員**
- 水道事業会計予算 **賛成総員**

以上、本委員会に付託された予算案はすべて原案通り「可決すべきもの」となりました。

### 予算特別委員会

委員長 内藤美佐子  
副委員長 落合 信夫



## 賛 討 成 論 輝

コロナ禍による税収減の中、住民サービスを極力低下させないように編成された予算案を評価する。

今後はコロナの影響だけでなく、人口減や少子高齢化による歳入の減少も見据える必要がある。住民サービスの維持・充実のために、将来を見据えた財政計画の検討を願う。

## 賛 討 成 論 三芳みらい

令和3年度予算では町税が前年度比較で約5億5千万円、地方消費税交付金が約1億5千万円減少する予算となった。しかし積立てた財政調整基金(※1)と3%シーリング(※2)により減収補填債(※3)を発行せずに予算編成したことは評価できる。今後も歳出削減を図り、情報公開を徹底することを希望する。

## 反 討 対 論 日本共産党

ひとり親家庭への経済支援や18歳までの医療費無料化など町民の生活支援を重視すべき。三芳スマートICへの多額な税金投入より、コロナ対策に力を入れるべき。情報ろうえいや国の監視が懸念されるマイナンバー制度は進めるべきでない。国の追従施策ではなく、住民の福祉を重視すべき。

## 賛 討 成 論 公明党

新年度は、厳しい財政状況下だが、パートナーシップ宣誓制度創設、産後ケア事業(デイサービス型導入)、指定避難所の案内看板の更新など住民の福祉向上事業は評価出来る。今後、ワクチン接種事業の円滑な実施など住民の生命と生活を守ることに注力する事を希望し賛成する。

# 委員会が注目した主な予算項目 P5 ~ P7

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチン接種の実施に要する費用。

新型コロナウイルスワクチン接種業務

1億5164万9000円



### 主な質疑

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種にあたり、副反応への対応はどのように考えているか。

**答** 予防接種法に基づいて対応する。

**問** ワクチンが残った場合の対応は。

**答** 残ったワクチンの処理についてはまだ未定。

**問** この予算には人件費や接種の委託費等も含まれているのか。

**答** 医師の問診費や接種料といったものが含まれている。

## バス交通改善対策事業

町内の公共交通の改善、充実を図るため町内バス路線の再編事業を実施する。

バス交通改善対策事業

2400万円

### 主な質疑

**問** ライフバス2路線に対する1200万円ずつの補助という事か。

**答** 対象路線2路線に対し、他路線と重複する部分（競合による減収分）も含め、1路線1200万円を上限に赤字補填をしている。

**問** この補助金額で足りているか。

**答** 同等あるいは少し足りない状態。

**問** なぜ赤字補填2400万円となったか。

**答** 平成13年11月に結んだ協定書による。

**問** 重複した路線に対する赤字補填という言葉が協定書にはないが。

**答** 平成8年に協定を結び、その後改定を行ってきたが、その点については明記していない。今後細かく規定をしていきたい。

**問** 新路線が11月から運行開始の予定だが、協定書に関する協議はいつ行うのか。

**答** 4月の定期協議で話したい。

**問** 新路線になった後も補助は続けるか。

**答** その予定でいるが、採算性については今後、協議を行っていく。

## 小中学校備品整備事業

施設備品等の充実を図るため、老朽化した備品の交換、教材備品の充実及び現有備品の老朽化に伴う買換えを行う。

小中学校備品整備事業

320万円

小中学校教材備品整備事業

365万8000円

### 主な質疑

**問** 小中学校備品整備事業は昨年と金額も内容も同じなのは何故か。

**答** 1校40万円という枠で計上している。

**問** 老朽化した備品の交換は計画的に入れ替える必要があるのでは。

**答** 学校からの要望、現場確認等、精査しながら判断している。

**問** 高額なものが必要な場合もある。予定があるなら予算計上すべきでは。

**答** 補正予算等で対応していきたい。

**問** 中学校教材備品整備事業で買換えの内容は。

**答** 顕微鏡や楽器、体育のマット等。

**問** 金額が同じだが学校にヒアリングは行っているか。

**答** 学校教育課で年に一度、備品点検を実施し、現状把握と学校要望を精査。計画的に購入している。

**問** 要望があるなら増額を検討しては。

**答** 文部科学省の指針、学校との協議で決めている。

## 廃棄物対策事業 ごみ分別アプリ導入

ごみの分別マニュアル・カレンダーの作成及び配布等を行い、適正なごみの排出を図る。

ごみ分別アプリ導入運用事業委託

13万2000円

### 主な質疑

**問** ごみ分別アプリの内容は。

**答** ごみカレンダーや分別マニュアルといった内容がアプリで確認できるもの。

**問** アプリの機能は。

**答** ごみの品目ごとにその出し方等を簡単に調べられる機能、行政からのお知らせ、ごみの出し忘れ防止アラート機能等々、多様な機能が入っている。

**問** どんな効果を期待しているか。

**答** 単身者や幅広い年齢層での利用等も図られ、ごみの適正な排出、マナー向上の啓発、職員の電話対応の軽減等の効果を期待している。

**問** アプリの製作費用は。

**答** 導入する際の初期費用はない。

**問** バナー広告収入は。

**答** 今後、検討を進めていく。

**問** 運用開始はいつからか。

**答** 6月頃を予定している。

## 母子保健事業

妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援、子どもの健やかな成長への支援を行い、健康の保持増進を図る。

電子母子手帳

39万6000円



### 主な質疑

**問** この新規事業の概要は。

**答** スマートフォンにアプリをダウンロードして母子手帳として管理するもので、町からのイベントのお知らせなどと合わせ、住民向けサービスとして、成長記録・予防接種記録などをアプリ内に蓄積出来るようになっている。

**問** 電子母子手帳のデータの保存や管理はどのようになっているか。

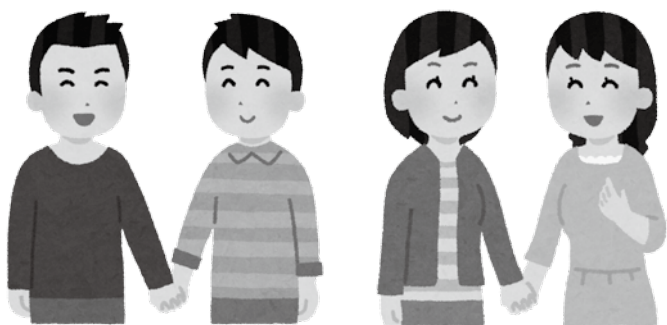
**答** プライバシーマークを取得している国内のデータセンターが管理している。情報管理には不正アクセスなどを防止するため、データの暗号化など様々な対策を実施し安心して利用できるような環境を整えている。

## 人権啓発事業

様々な人権問題の解消に向け啓発事業を推進する。

パートナーシップ宣誓制度関係消耗品等

2万2000円



### 主な質疑

**問** パートナーシップ宣誓制度(※4)に関連する消耗品の内容は。

**答** 宣誓書のカードとファミネットフィルム代である。

**問** このカードの持つ意味は。

**答** パートナーシップ宣誓の証明書の意義を持つもの。  
**問** 共生社会の構築として重要と感じるが住民にはどのように周知するのか。  
**答** 広報やホームページでの周知を予定している。

## 地域敬老支援事業

地域で行われている高齢者向け事業に対して町が補助して、活動を推進していただくもの。

地域敬老支援事業補助金

338万5000円

### 主な質疑

**問** 事業の内容は。

**答** コロナ禍で敬老会の活動も厳しい状況にあるが、補助金を出して、それぞれの行政区における敬老会活動の推進に活用するためのもの。

**問** 補助金の対象はどの様に決定するのか。

**答** 基本は、行政区ごとの75歳以上の高齢者人口から上限額を決めるが、内容については行政区の判断で高齢者の事業として行われるものであればそれらも含まれる。

**問** 老人会にならない行政区は補助対象にならないのか。

**答** 行政区で取り組んでいる老人クラブ事業や会食会など様々な事業に対する活用が可能である。行政区の区長より申請して頂き、基本的には、地域での敬老会等の開催での活用を想定している。

**問** 対象者は行政区加入者のみとなるのか。

**答** その点は、行政区に趣旨を伝え、各自判断してもらいたいと考えている。

**問** この事業の説明はどの様にするのか。

**答** 今後区長会で説明していく予定である。

# 令和3年度予算

## 特別会計

### 国民健康保険

予算総額  
35億8987万1000円  
(前年度比3139万8000円増)

**問** 令和2年度の特定健診の受診者は減少だが、令和3年度の増額の要因は。

**答** 管理栄養士を常勤で採用する等、保険事業の強化のため必要経費を計上した。

### 介護保険

予算総額  
27億1834万4000円  
(前年度比1億6867万6000円減)

**問** 地域密着型介護予防サービス費の減の要因と対応は。

**答** 実績ベースの計上であり、利用者がいた場合は、給付費全体の予算で支障なく利用できる。

反  
討  
対  
論

日本共産党

第8期介護保険の改正では、三芳町の介護保険料も基準額が月額4700円から5050円に改訂となる。町が所得段階を増やして第4段階の負担割合を下げた事等は評価する。しかし住民からは、生活が厳しく値上げはやめて欲しいとの声が上がっている。高齢者の安心安全のため一層の尽力を望む。

### 後期高齢者医療

予算総額  
9億5652万7000円  
(前年度比4億1748万5000円増)

**問** 後期高齢者医療広域連合給付金の増の要因は。

**答** 増額ではなく、一般会計より特別会計へ組換えを行った結果である。

## 企業会計

### 下水道事業会計

収益的収入 8億5859万3000円  
収益的支出 7億5519万6000円  
資本的収入 7681万1000円  
資本的支出 2億6631万2000円

**問** 雨天時侵入水対策計画策定業務委託料の目的は。

**答** 下水道管(汚水)に流れ込む雨水、地下水を調査し侵入対策の事業計画を策定する。

### 水道事業会計

収益的収入 8億5505万6000円  
収益的支出 8億4011万4000円  
資本的収入 1億3600万5000円  
資本的支出 4億639万3000円

**問** 水質自動測定装置保守点検委託料の増の要因は。

**答** 測定装置の部品交換が行われるため。



## その他の議案

### オンラインでの委員会が開催可能に

三芳町議会委員会条例の一部が改正されました。  
この改正で、重大な感染症の蔓延防止の観点・大規模な災害の発生等によって招集場所への委員等（説明者や請願者など）の参集が困難と判断される実情がある場合には、オンラインを活用した委員会を開催することができるようになります。

また、財務課が「財政デジタル推進課」と「施設マネジメント課」に変更されたため、委員会でも管する課名も変更されました。



4月15日に広報広聴常任委員会で初めてオンライン委員会を開催しました。

### 道路の 廃止・認定

三芳パーキング(上り)に接する道路の一部をランプ(※5)用地とするため、道路線を廃止・認定する必要があります。



### 押印手続きの 見直しに向けた 関係条例の整備

行政手続きを簡素化し、住民等の負担を軽減するために押印を求める手続きが見直されます。

(例) 署名押印→署名



### 介護保険料の 改定

税制改正に伴う介護保険法施行令の改正、第8期介護保険事業計画策定等に伴い、三芳町介護保険条例の一部が改正されます。介護保険料の基準額が月額4700円から5050円になります。

### 同意しました



下記の人事案件について同意をもとめられましたので、適任と認め同意しました。

三芳町副町長

**大野 佐知夫 氏**

三芳町固定資産評価審査委員会委員

**浅沼 健一 氏**

三芳町教育委員会委員

**島田 喜昭 氏**

# 令和 2 年度補正予算

## 一般会計 (第 11 号)

追加 109 万 4000 円  
総額 179 億 4436 万 5000 円

**問** 保育所費、学童保育費、児童館費等の大幅な減の要因は。

**答** 会計年度任用職員の保育士 2 名が採用できなかったのが要因。

**問** 廃棄物収集委託料において世帯数の増加による委託料の増額とあるが何件か。

**答** 令和 3 年 1 月から 3 月分で 128 世帯。

## 国民健康保険 (第 3 号)

追加 176 万 3000 円  
総額 35 億 6270 万 4000 円

**問** 一般被保険者療養給付費の減の要因は。

**答** 75 歳以上の後期高齢者に移行する年代と、コロナ禍の受診控えが原因。

反  
討  
対  
論

日本共産党

平成 28 年度、30 年度、令和 2 年度と国民健康保険税の引き上げが行われてきた。剰余金から一般会計へ 3000 万円の繰出金があるが、一般会計に戻すのではなく、基金に積み立て国民健康保険税の値上げ抑制や多子世帯の保険税減免などに利用すべきであり本補正予算案に反対する。

## 介護保険 (第 2 号)

追加 1674 万 7000 円  
総額 30 億 4931 万円

**問** 保険者機能強化推進交付金において当町の点数は。

**答** 概ね 500 から 600 点位。県内で上位 7 番目位となっている。

## 下水道事業会計 (第 3 号)

収益的支出  
追加 200 万円  
総額 7 億 4522 万 8000 円

### 主な内容

荒川右岸流域下水道維持管理  
(不明水が要因 不足分の見込み計上)

# 意見書

## 核兵器禁止条約に署名と批准を求める意見書 (第 1 号)

被爆者をはじめ世界の多数の政府や人々の努力により、核兵器禁止条約が今年 1 月 22 日に発効した。被爆者は生きている間に「核兵器のない世界」を実現したいと、日本政府に核兵器禁止条約に署名、批准を求めている。世界では核兵器廃絶の声が広がっている。日本政府に署名と批准を求める。

提出先 国関係機関

反  
討  
対  
論

細田議員

核兵器禁止を行う事は、一見すると平和を求める善きことのように思われるが、現在も我が国の尖閣諸島周辺を中心に領海を脅かしている現状である。現実の国際情勢を無視したものと考え、抑止力を無くすことは、日本が国として存続できなくなる可能性も含むと幸福実現党は考え反対とする。

# 令和3年 第1回臨時会 (1月22日)

1月22日に令和3年第1回臨時会が開かれました。  
議案2件が上程され、賛成総員で可決されました。

## 補正予算

一般会計補正予算（第10号）

歳入・歳出にそれぞれ2億1726万円を追加し、総額は179億4327万1000円となりました。

**問コミュニティ助成金（※6）の対象は。**

**答**申請に基づき採択されるもので、今回は竹間沢1区の申請が採択された。

**問ワクチン接種体制支援のための業務委託の内容は。**

**答**コールセンター業務、予約業務の委託、会場設営費など。

歳入（主なもの）

里山・平地林整備事業補助金／ 県補助金	347万円
（一財）自治総合センター コミュニティ助成金	250万円

歳出（主なもの）

総合体育館の休業補償 （令和2年4,5月分）	654万円
ワクチン接種対応のための システム改修	371万円
ワクチン接種体制支援の ための業務委託	4562万円

## 条例

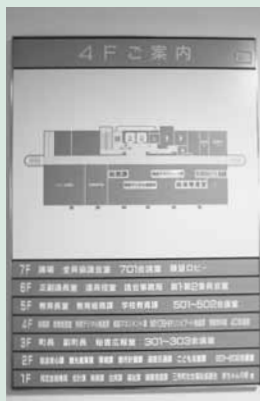
三芳町課室設置条例が一部改正されました。

旧

財務課	財政担当
	電算統計担当
	管財契約担当

新

財政デジタル推進課	財政担当
	電算統計担当
施設マネジメント課	管財契約担当
	藤久保地域拠点施設整備担当 <b>新設</b>





## やりがい創る働き方「協同労働」

公明党  
内藤美佐子  
ないとう み さ こ



新しい働き方を促す労働者協同組合法が昨年12月に成立した。地域が抱える課題に対して志を同じくする人々が自ら出資し仕事を創造し地域課題に取り組み。各人が協益権を行使し意見を述べ事業に反映する。

**問** 協同労働は本町にどのような効果が期待できるか

**答** **観光産業課** 地域の需要に応じた事業展開や、多様な雇用に期待できる。

**問** 設立相談及び支援は。

**答** **観光産業課** 創業支援として、商工会と共に取り組んでいく。

**問** どのように推進するか。

**答** **町長** 新しいまちづくりのパートナーとして、まずひとつ立ち上げを目指す。

### 子育てへの支援充実を

**問** SNS利用の相談は。

**答** **健康増進課** ウェブ会議システムを利用した相談を目指している。

**問** 多胎家庭への支援として育児サポーター派遣は。

**答** **健康増進課** 育児不安解消に今後の多胎出産や近隣の状況を踏まえ研究する。

**問** 多胎妊婦の健康診査費用に5回程の上乗せ補助は。



**答** **健康増進課** 一部の自治体では実施しているので、妥当性も含め研究する。

**問** 出産や子育てに悩む父親への支援強化は。

**答** **健康増進課** 重要と捉え、講座等開催している。

### 高齢者フレイル予防

**問** コロナ禍での人との繋がりにICTの活用は。

**答** **健康増進課** フレイル予防にICT活用は重要。現在オンラインで健康づくり講座等を実施している。

**問** 認知症予防にeスポーツが効果的。本町取組は。

**答** **町長** eスポーツにて多くの方と交流することは社会参加に繋がる。フレイル予防の中に取り入れたい。



## 災害時の命守る個別計画作成を!

公明党  
桃園典子  
もも その のり こ



**問** 災害時要援護者支援プランへの登録希望者人数は。

**答** **自治安心課** 521名。

**問** 避難行動要支援者の個別計画作成状況は。

**答** **自治安心課** コロナ禍で作成の流れが滞っている。

**問** 個別計画作成における課題点は。

**答** **自治安心課** 状況を聞き取るマンパワーの不足と自主的同意者が少ないこと。

**問** 個別計画を早期に作成すべきでは。

**答** **自治安心課** まずは重点支援対象者99名の方へ1年を目途に進めて行きたい。

### 特別支援学級等でのICTの活用について

**問** ICT授業の効果をどう考えるか。

**答** **学校教育課** 視覚・聴覚のサポートツールや動画の視聴等、不登校児童生徒の支援にも効果的と考える。

**問** 特別支援学校と連携し学習支援の手法を学んでは。

**答** **学校教育課** 連携しながら情報交換し、効果的な支援の研究を進めたい。

**問** 町としてICT授業導入での今後の方針は。

**答** **教育長** 全ての子ども

たち誰一人取り残すことなく、可能性を伸ばし資質・能力を育成する方針である。

### 高齢者のごみ出し支援

**問** 高齢者からのごみ出し支援の要望はないか。

**答** **環境課** 家の中から運び出すのが難しい等の相談が数件あった。

**問** 高齢者のごみ出しにおける課題点をどう考えるか。

**答** **環境課** 超高齢化社会でゴミ出しに悩む方が増えると思われる。

**問** 町で高齢者へのごみ出し支援の体制構築をしては。

**答** **町長** 社会福祉協議会「ちよつと助け隊」の効果的な活用と持続の為に連携し検討を重ねていく。





## 新型コロナウイルス対策について

三芳みらい  
山口正史  
やまぐちまさふみ



**問** 職員にも感染者が出ています。感染が落ち着き始めたので職員全員にPCR検査を行っては。

**答** **総務課** 職員の感染予防は検温、手指消毒、マスクの着用等を実施している。PCR検査はクラスター発生の防止には有効だが、定期的に実施しないと効果はない。職員全員に定期的な検査を行うと経費が膨大になるので難しい。

**問** 令和2年度は殆どの学校行事が中止になったが、令和3年度は子ども達の思い出作りのためにも感染予防を十分に行い、可能な範囲で行事を行うべきでは。

**答** **学校教育課** 令和3年度は児童生徒の感染予防対策を講じながら内容を工夫して実施したい。

**問** 学校が休業になった場合のオンライン授業実施の準備は出来ているか。

**答** **学校教育課** 令和3年5月以降実施できるように準備を行っている。

**問** 今後ワクチン接種が始まるが、接種会場に行くのが困難な方に、町内のバス業者のバスを利用する事は考えられないか。

**答** **健康増進課** 医療機関

と接種の協議を進めている。バスによる送迎もメリットとデメリットを勘案して検討している。

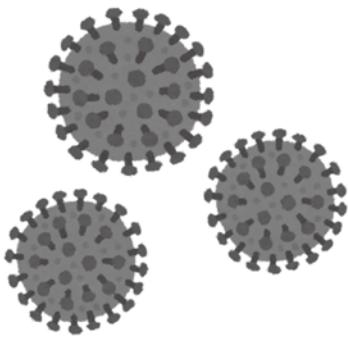
### 運動施設管理について

**問** 運動公園、テニスコート及び弓道場の状況は職員が直接把握しているか。

**答** **オリンピック課** 指定管理者との会議報告で確認している。

**問** 指定管理者に全てを任せず、職員が直接確認し事故を未然に防ぐべきでは。

**答** **オリンピック課** 令和2年12月に直接確認し指定管理者にも軽微な修繕もお願いしたので、これからも続けたい。



注：オリンピック課はMIYOSHIオリンピック課推進課の略称



## 複合化による財政情報の開示を

輝  
鈴木 淳  
すずき じゅん



**問** 近隣の富士見市やふじみ野市では、災害時の指定避難所でもある学校体育館の空調設備設置に向けて動き出しているが、三芳町はどうするのか。

**答** **教育総務課** 必要性はあると考えている。藤久保小学校は藤久保地域拠点施設整備事業で、他7校は中学校のトイレ洋式化完了後、設置の方向で検討していく。

**問** 藤久保地域拠点施設整備事業の事業費は出たのか。

**答** **政策推進室** 現在、民間活力導入の効果を測定する際の基準となる概算事業費を算出中。議会には3月の全員協議会で報告する。

**問** 事業費（建設費や施設運営費）を踏まえた町財政の将来予測をしているか。

**答** **財務課** 事業費の概算がまだ出されていないため、60億円の公債費の償還（返済）シミュレーションを行っている。償還開始年度の公債費は令和3年度当初予算の公債費を下回っている。

**問** ワクチン接種の効果はまだ不確定であり、ウィズコロナ・アフターコロナの時代はまだ予見できない。今後は歳入が減少する不安

もある中で、場合によってはある程度の見通しが立つまで事業実施を保留し、新しい時代の生活様式や将来の財政の見通しが出てから再検討する、といった柔軟な考えを持っているか。

**答** **政策推進室** 雑誌AERAの「コロナ後の移住先自治体ランキング」では関東地方で4位に選ばれた。また「コロナ後の自治体は東京に近く、自然と農業と食のある街の時代」と建築家の隈研吾氏も話されている通り、コロナ後を見据えて今、未来への投資を行うことが必要と考えている。コロナ後のシンボルとして藤久保拠点施設整備をこのまま進めていきたい。



将来悩まないためにもしっかりと財政計画を!



## 子どもたちの夢が広がる町づくり

輝  
久保 健二  
くぼ けんじ



**問** オリンピック種目にもなり、人口も急激に増加しているスケートボードだが、愛好者や子ども達から「滑るところがなくて困っている」との声が聞かれる。町内で滑走可能なエリアは。

**答** **都市計画課** スケートボードを禁止している公園はないが、危険を及ぼす行為や近隣に騒音等で掛かる迷惑行為は禁止している。

**問** 他の自治体ではオリンピック強化選手やプロ選手が育っている。まずは町でオリンピックやプロを目指したいという将来のある子ども達の夢の手助けのために、スケートボードパーク施設を建設し、環境を整えてあげる事は出来ないか。

**答** **オリンピアード課** 今後、調査や研究をし、ニーズ等把握し検討したい。

**問** 他の自治体では調整池等を利用してスケートボードパークを建設している例がある。当町の役場庁舎敷地内にも調整池があるが、建設に向け検討出来ないか。

**答** **町長** 施設に対するニーズがあるかどうか、町民の声を聞き進めたい。  
**問** 以前より提案しているドッグランの建設だが、過

去の答弁では当町に愛犬家協会がないことで建設するのは難しいと言われてきたが、今回調査したところ町で建設し管理委託で運営している自治体もあることが分かった。当町でも同様の進め方で建設、運営することは出来ないか。

### スクールゾーンについて

**問** 幹線5号線にライブパスを通してほしいといった声を地域の方からも聞いたことがないが、スクールゾーンを解除し、子どもの安全を犠牲にしてまで、この区間を通す必要があるか。

**答** **政策推進室** 生活の利便性があがると思っている。



オリンピック種目になったこともあり、愛好者が急激に増加しているスケートボード！安心して自由に滑走できるスケートボードパークの建設を！

注：オリンピアード課はMIYOSHIオリンピアード推進課の略称



## ペットが住みやすい町づくりを

三芳みらい  
林 善美  
はやし よしみ



**問** 狂犬病ワクチンは70%の接種で有効とされている。当町における接種率は。

**答** **環境課** 令和元年度は70.6%。  
**問** ドッグラン整備計画の進捗状況は。

**答** **都市計画課** 竹間沢東公園内へ設置した場合、基本的には町が整備し、維持管理を行うことになる。管理運営の手法や住民ニーズの把握を行い、検討を進めていく。

**問** 動物愛護とマナーアツプを図るために、犬の住民票を発行してはどうか。

**答** **環境課** 鑑札が犬にとつての住民票と認識しているので発行は考えていない。

### 藤久保地域拠点施設整備計画の進捗状況について

**問** 藤久保地域拠点施設整備計画の進捗状況は。

**答** **政策推進室** 素案を4月に公表、6月に策定予定。  
**問** 校庭には大きなクスノキがあるが、残すことはできるのか。

**答** **学校教育課** 様々な樹木に関しては、学校と相談し検討していく。

### 小中連携の体制は

**問** 令和4年度の教科担任制導入に向けての考え方は。

**答** **学校教育課** 授業の質の向上、児童の多面的な理解、中1ギャップの解消等の効果も期待される。より専門性のある教員の確保等、県の動向も踏まえて導入について検討していく。

**問** 中1ギャップを軽減するために学校が取り組んでいることは何か。

**答** **学校教育課** 中学校の教員による小学校での出前授業、朝の合同あいさつ運動、合同下校などを行っている。教員間では、お互いの授業参観や児童生徒の情報交換を行っている。

### その他の質問

- ① 施設マネジメント課の役割について
- ② コミュニティスクール



犬の住民票



# 命を守る心のケア・交通安全対策を

公明党  
小松伸介  
こまつしんすけ



**問** 町で行う自殺対策は。

**答 福祉課** ケースワーカーや精神科医による相談事業、精神障がい者小規模地域生活支援センターでの地域交流事業、職員向けゲートキーパー研修等を実施。

**問** SNS等を活用し、相談体制の強化を行っては。

**答 福祉課** 国がSNS相談事業者を案内し、悩み解決の入口整備を行っている。町は既存のSNS相談利用に繋げる事。SNS相談から対面相談に移行した際の支援の構築等、検討したい。

**問** コロナ禍で子ども達の心に変化は。

**答 学校教育課** 教育相談室での相談件数が令和元年度同時期1065件、令和2年度は1435件。特に中学生の相談が増加。少なからずコロナの影響がある。

**問** 児童生徒の心のケアは。

**答 教育長** 実態把握、相談体制の強化が重要。各学校では情報の共有化、対策協議もこまめに行っている。令和3年度は教職員対象にゲートキーパー研修を予定。

## 公共交通について

**問** ライフバス新路線で幹

線5号線を通す理由は。

**答 政策推進室** 停留所から半径200m以外を交通空白地域とし対象となった。

**問** 幹線5号線をバスが通る事に対し心配の声があるが、ルート変更等の考えは。

**答 政策推進室** アンケート調査で賛成が77%、歩道整備等で安全性が確保されている等の意見がある。今後も安全対策は強化したい。

**問** 三芳町日本版Maasの実証実験に対する意見は。

**答 政策推進室** 概ね好評。目的地追加の要望等がある。

**問** 公共交通補助事業等、利用補助を行う考えは。

**答 政策推進室** 検討する。

## その他の質問

幹線6号線一方通行解除検討について



竹間沢地域の一方通行（幹線6号線）



# 町内飲食店へのコロナ対策周知は

三芳みらい  
細谷光弘  
ほそやみつひろ



**問** 1月7日の緊急事態宣言を受けて飲食店の営業時間の短縮要請が出されたが、町は何をしたのか。

**答 観光産業課** 県の通知を受けて町のHPに埼玉県感染防止協力金第4期の案内と県のリンク先を掲載した。

**問** HPだけではなく、三芳町全ての飲食店に個別に町の声かけが必要であったと思うが、彩の国「新しい生活様式」安心宣言の遵守に関して、町としての取り組みは。

**答 観光産業課** 地域ふれあいクーポン券事業加盟店の連絡先は分かったので、その飲食店には電話にて協力を周知した。その他の店はHP上の周知のみをした。

**問** 埼玉県のLINEQRコードの読み込みの必要性を啓発したのか。

**答 観光産業課** 先ほどの件で電話をした時に説明した。後はHP等で記載した。

**問** 良く内容が分かっていない外国人経営の飲食店へは、制度を周知したのか。

**答 観光産業課** 個別に連絡はしていない。

**問** 町が率先して情報を伝えて全てのお店の状況を把握するべきであり、今後ア

ドバイスを行い、町内の新型コロナウィルス感染防止の為に協力金が出る今、町民が安心して飲食店を利用して貰える様に町は何をすべきと考えるか。

**答 町長** 議員が行ったように、飲食店を一軒一軒まわってアドバイスやサポートをして状況把握をしながら、飲食店に寄り添い安全対策をお願いするという事が一番大事である。町としても、県の指示を正しく伝え、しっかりと行うことが大事だと感じた。

## その他の質問

- ①道路拡張の進め方について
- ②おもいやりグルメフェアについて

お店に行くたびに、必ずQRコードを読み込んで！





## コロナ禍の防災行政について

三芳みらい  
細田三恵  
ほそだみつえ



**問** 避難所運営ガイドラインの策定は。

**答** **自治安心課** 避難所運営を担う職員、行政区の方、学校長と共にコロナ感染症対策を含んだ策定が全ての避難所で行われてきた。

**問** 避難所である体育館の空間の整備は。

**答** **自治安心課** 体育館の十分なスペース確保を行い1世帯を2〜3人位と想定する。30区画で75〜90人程度の方が入る。

**問** 発熱、体調不良の方の対応は。

**答** **自治安心課** 学校長の理解を得て全ての学校で校舎内に発熱者と濃厚接触者の部屋を各々確保する。又、入口や階段の動線も分けて接触を回避する。

**問** ペット同行避難訓練の予定は。

**答** **自治安心課** 周知を行う為の内容をメニューとして組み込んで、避難所ごとで実行委員会の方に選択して貰う。

**問** 埼玉県の中で当町の災害共助としての役割は。

**答** **副町長** 防災上の観点から三芳スマートーシは広域応援の拠点として重要な役割、近隣市の避難受入れ

という役割も期待され、地域住民の協力が不可欠と考える。

### アンガーマネジメントについて

**問** アンガーマネジメントの意義、有効性等の見解は。

**答** **学校教育課** 自分の中に湧き出た怒りなどの感情をコントロール可能な形に変える方法で、不満などのストレスをいじめや暴力で表すことを未然に防止する為に多くの児童生徒にとつて有効な手段と考える。

**問** 町民を対象とした講演会やセミナー導入としては。

**答** **社会教育課** しっかりと研究していきたい。



ペット動物の災害対策リーフレット



## コロナ禍での学校と家庭支援

日本共産党  
本名 洋  
ほんなひろし



**問** コロナ禍で学校における子どもたちの心身への配慮が必要とのことだが、同時に収入が減少した家庭や経済的に厳しい家庭への支援も重要であると考える。

**答** **学校教育課** PTAや卒業生などに声を掛けて対応していきたい。

**問** 制服のスラックス・スカート、或いは制服・私服の選択制にしてはどうか。

**答** **学校教育課** 検討していくべき課題である。

**問** コロナなどで家計が急変した世帯へも就学援助制度を適用しては。

**答** **学校教育課** 状況に応じた相談があれば対応していきたい。周知も行う。

### お互いを尊重し合える性教育を

コロナ禍でDVや虐待、性暴力が増えていると報道されている。また男女平等社会へ向け、社会システムの変革と同時に教育の果たす役割も重要と考える。

**問** ジェンダー平等社会を実現する上で、性教育の重要性が認識され、ようやく

性教育の国際基準に追い付こうという動きも出てくるか。

**答** **学校教育課** 動向を注視しながら対応していきたい。

**問** 現場を熟知している助産師を招いての性教育を実施している自治体も増えていくが実施してはどうか。

**答** **学校教育課** 今後どのような形で実施できるか研究していきたい。

### スクールゾーン解除は

**問** 住民説明会の開催は。

**答** **自治安心課** アンケートで町の考えている方向性を説明し意見を伺っている中で、アンケートの内容で説明会に代えたい。



新入学用品購入の負担軽減を





## 考えよう 子どもの貧困問題

日本共産党  
増田磨美  
ます だ ます み



**問** 2021年1月に実施された「子供の生活実態調査」は子どもの貧困状況を調査するためのものでもあるがアンケート結果の報告はいつになる予定か。

**答** **子ども支援課** 集計が3月下旬になるので4月には町のHPで公表する予定。

**問** 国の「子供の貧困対策に関する大綱」では支援が届かない届きにくい子供・家庭と繋がるのが重要項目となったが対策は。

**答** **子ども支援課** 調査結果を見て関係機関と連携をとって考えていきたい。

**問** 子どもの居場所の確保、支援が必要なのは。

**答** **子ども支援課** 貧困家庭だけでなく様々な理由で居場所を必要とする子どもたちのために、児童館・子ども食堂・学習支援など支援団体と連携をとって居場所の確保を行っていききたい。

**問** 今回の調査をもとに「三芳子どもの貧困対策整備計画」を作成すべきでは。

**答** **子ども支援課** 調査結果に基づき子どもの貧困解決に向け「子どもの貧困対策推進計画」の策定を進める。

### 藤久保地域拠点施設基本計画の今後は

**問** 藤久保地域拠点施設基本計画においても藤久保小学校は指定避難所である。公民館は要援護者優先避難所となっている。モデルプラン中には今まで小学校にあった災害用井戸の記載がない。使用できるのか。

**答** **自治安心課** 災害時避難所として必要なもの。今までのものが使えなければ掘削するなど協議していく。

**問** 町内全域の町民がこの施設を使えるような公共交通を考えているのか。

**答** **町長** 路線バスの再編やMaasの実証実験の結果を見て全町的に使えるような施設にしたい。



藤久保小学校内の災害時用井戸



## 町政について町長に問う

日本共産党  
吉村美津子  
よしむら みつこ



**問** 町は藤久保地域拠点施設計画で図書館、公民館、児童館などを一つの建物の中に収める複合施設を進めている。現在の個々の施設を老朽化順に建て替える計画も立てるべきでは。

**答** **町長** 考えてはいない。

**問** 現在、建物の仕様書作成や施設管理・運営は職員が行っている。町はそれを民間の企業に任せるPFI方式導入を考えている。問題点が多いので、管理・運営は今まで通り職員で行うべきだ。PFIの問題点

①住民の税金で建てた「公の施設」で民間企業が利益をあげていく。②利益を上げるために非正規雇用の採用が多くなる。③行政と大企業との癒着が生じる恐れがある。④利用者の声が町に届きにくくなる。よってPFIはやめるべきでは。

**答** **町長** 行政と民間企業との両方を組み合わせさせて考えている。

**問** 新型コロナでPCR検査と福祉施策の拡充を

**答** **町長** 新型コロナウイルス感染症抑制には、PCR検査を定期的に実施すべきでは。

**答** **町長** 良い方法と思うが、担当課と相談する。

**問** 学校給食の無償化を考えるべきでは。

**答** **町長** 財政的に難しい。

**問** 18歳までの医療費の無料化を実施すべきでは。

**答** **町長** 現在は難しいが、検討していきたいと思う。

**問** 高齢者の難聴対策として、補聴器の購入費に補助金の支援策を行っては。

**答** **町長** 大切と思うが、今のところ考えてはいない。

### ごみ問題について

**問** 住宅の敷地内にあるごみで、周辺住民は迷惑している。改善を急ぐべきでは。

**答** **町長** 庁舎内で検討し、改善していきたいと思う。



藤久保公民館

# 議員の賛否公開します



◀ 詳細については議会ウェブサイトをご覧ください。

○賛成 ×反対

令和3年第1回臨時会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党			輝			
		井田和宏	細田三恵	林善美	細谷光弘	山口正史	吉村美津子	増田磨美	本名洋	小松伸介	桃園典子	内藤美佐子	久保健二	鈴木淳	菊地浩二	落合信夫
予算																
三芳町課室設置条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度三芳町一般会計補正予算(第10号)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和3年第2回定例会 審議結果	議員名 結果	三芳みらい					日本共産党			公明党			輝			
		井田和宏	細田三恵	林善美	細谷光弘	山口正史	吉村美津子	増田磨美	本名洋	小松伸介	桃園典子	内藤美佐子	久保健二	鈴木淳	菊地浩二	落合信夫
条例・その他																
三芳町議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町議会委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
三芳町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町公共下水道事業受益者負担に関する条例及び三芳町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	原案同意	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町道路線の廃止について	原案可決	議長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
三芳町道路線の認定について	原案可決	議長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
予算																
令和2年度三芳町一般会計補正予算(第11号)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度三芳町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度三芳町下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※令和3年度三芳町一般会計予算	撤回															
令和3年度三芳町国民健康保険特別会計予算	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度三芳町介護保険特別会計予算	原案可決	議長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度三芳町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	議長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度三芳町下水道事業会計予算	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度三芳町水道事業会計予算	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※令和3年度三芳町一般会計予算	原案可決	議長	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
同意																
三芳町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町副町長の選任同意について	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町教育委員会委員の任命同意について	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書																
核兵器禁止条約に署名と批准を求める意見書について	原案可決	議長	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
女子差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書について	議長裁決 否決		×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

※数値の計上に誤りがあり、撤回後に再上程され可決したもの

# 傍聴席から

3月定例会を傍聴された方から  
ご意見・ご感想をいただきました。



- 「労働者協同組合法」の基本的な考え方が良く分りました。町の関係団体への周知を早急に願います。高齢者へのICTの学習会、身近な場所です。まずはスマホの活用などを教えてもらいたい。事前に質問内容がわかる方法がありますか？
- \* \* \* \* \*
- 通告が細かすぎて、それにとられて議論が合わなくなってしまう事もあった。
- もっと率直に、臨機応変に意見交換できると良い解決策が出るかもしれません。
- 議員間で同じ質問はどちらかに事前調整し、1人1時間にこだわる事なく、すべての質問が可能な限り実現してほしい。
- 住民が見落としがちな良い質問が

- あります。議員を通じた質問の機会は拡充してほしい。
- 議員が調査した他自治体の成功事例は議会だけで知らせてほしい。
- メリット・デメリットがわかれば、住民が判断できるようになります。
- 住民が判断できれば町は動いてくれると思います。
- \* \* \* \* \*
- 学童保育室は民間会社ではなく、今まで通り、これからも職員で行なってほしいと思います。
- 議会は町民の生活に関することなので、多くの人が傍聴してほしいです。

- \* \* \* \* \*
- 議員さんが、予算について話合っているのは聞いていて面白かったです。学校のことについてこんな議論されていたことにも驚きました。貴重ないい機会でした。
- \* \* \* \* \*
- 他にもたくさんのご意見をいただきましたが、一部を紹介しました。

## 議会活動日誌

### 2月

- 4日 議会運営委員会
- 9日 議会広報広聴常任委員会
- 12日 議会運営委員会
- 16日 全員協議会
- 19日 議会運営委員会
- 24日 厚生文教常任委員会

- 18日 議会運営委員会
- 19日 全員協議会  
総務常任委員会
- 22日 議会運営委員会
- 25日 第3回議会だよりモニター会議  
議会広報広聴常任委員会

### 3月

- 1日～23日 令和3年第2回三芳町議会定例会
- 1日 議会広報広聴常任委員会
- 5日 議会広報広聴常任委員会
- 8日 全員協議会  
総務常任委員会
- 9日～18日 予算特別委員会
- 17日 厚生文教常任委員会  
令和3年入間東部地区事務組合  
第1回定例会

### 4月

- 7日 議会広報広聴常任委員会
- 9日 議会運営委員会
- 14日 総務常任委員会
- 15日 議会広報広聴常任委員会
- 20日 全員協議会
- 23日 議会広報広聴常任委員会



# 住民参加の 議会だより

# 読みやすく！ 身近に！



**可決された一般会計補正予算の概要**

**補正予算第8号(臨時会)** 収入歳入にそれぞれ1,521万8,000円を追加

<p>ライパス新路線と幹線5号線・17号線のスワールゾーン整備に関するアンケート調査費用</p> <p>【対象】 橋久保5区各6町1〜3区と全世帯と橋久保2〜4区から抽出した1,000世帯</p> <p>収入 調査費用 39万9,700円 支出 調査手数料 6万480円 ※令和2年11月〜12月に実施済み</p>	<p>65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する者のPCR検査費用</p> <p>【対象】 市域中心に高齢者や基礎疾患を有する者及び保健所管内の2区</p> <p>収入 調査補助金 430万円 支出 検査費用 17,665万円 消耗品費 8万4,000円</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**補正予算第9号(定例会)** 収入歳入にそれぞれ1,484万8,413万6,000円を追加

<p>令和元年度決算確定に伴う繰越金</p> <p>(一般会計繰越金) 3億2,195万円 専当予算繰越金2億円が、今回の補正によって前年度繰越金は5億2,195万円となる</p> <p>富士塚地区児童遊園地からの寄附金</p> <p>収入 寄附金 547万8,126円</p> <p>庁舎防災情報ステーションの整備</p> <p>(令和2年2月の年度で実施した業務の増強)</p> <p>支出 修繕料 133万1,000円</p>	<p>ふるさと納税</p> <p>(特定自治体からの増額)</p> <p>収入 寄附金 3,000万円 支出 寄附金 4,720,000円 寄附金 450万円 ※手数料はwebサイトの委託料</p> <p>児童所の緊急修繕費</p> <p>【対象】 上郷3区各1区(職員室・みよし1区集合所)の緊急修繕費</p> <p>支出 修繕料 50万円</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**特別会計・一般会計補正予算**

国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
収入歳入にそれぞれ1,100万円を追加  
専当正に専当事業費対応のためのシステム改修費用追加

高齢者医療特別会計補正予算(第1号)  
収入歳入にそれぞれ1,60万5,000円を追加  
専当正に専当事業費対応のためのシステム改修費用追加

下水道事業会計補正予算(第2号)  
収入歳入及び支出を2万8,000円増額  
専当収入及び支出を3万2,000円増額  
専当収入及び支出を1,000円増額

水道事業会計補正予算(第2号)  
収入歳入及び支出を13万6,000円増額  
専当収入及び支出を2万円増額  
専当収入及び支出を1,000円増額

2021年5月1日 議会だより みよし No.179

## モニターさんの意見をもとに改善した点

- ① 一般質問の答弁がこれまで「答」だけであったのが担当課名が180号から入りました。
  - ② イラストに統一感を持たせました。
  - ③ 数字は基本的に横書きに揃えました。
- その他 ページの色づかい、文章の配列など、「見やすさ」にも留意しました。

## 179号アンケートまとめ

- 全体的に緑と白で統一感があり、フォントサイズも大きくなった気がします。読みやすいと思いました。
- QRコードで議員の発言の様子を拝見し、国会中継と同じように町の様子がよく解りました。
- 議員の一般質問のイラストや写真に一言あるが、もう一言添えるといいと思う。
- 「あの請願は今!？」住民の声が議会で採択され、問題の解決へ時間の経過と共に前進したことがよくわかった。

もっと読みやすい議会だよりに！

# 議会だより意見交換会

議会だよりモニターの皆さん1年間ありがとうございました

- 議会だよりをよく見るようになりました。
- 議会だよりを議員が一生懸命作っていることを知りました。



- 議会だよりは、バラバラにならないよう、保存用になるよう綴じてはどうでしょうか。
- テレビで国会中継をよく見ます。町の議会も質疑応答をしていますので、多くの人に見てもらえるよう工夫してください。
- モニターになって、娘に操作を教わり、QRコードで議会の様子を見るようになりました。



1年間  
やってみて…



- 議会だよりが一層多くの人に見てもらえる工夫をしてほしいと思います。
- 議員が頑張っている様子がわかり、モニターを引き受けて良かったです。



- 議員の一般質問をネットで見るようになりました。
- モニターとして参加をしているが、新型コロナウイルスに対して、情報が不十分であるため、事実等議会だよりに掲載してほしい。

“議会だより”をもっと町民の皆さんに読んでいただける紙面にしようと、議会広報広聴常任委員会では「議会だよりモニター」を募集し、6名（定員は8名）の方にモニターになっていただきました。

年4回発行する議会だよりに対しアンケートで意見をいただき、さらに昨年8月と12月、今年は3月25日の3回、意見交換会を開催し、直接ご意見を伺いました。



# 入間東部地区事務組合報告

## 令和3年度第1回定例会報告

3月17日に入間東部地区事務組合議会議定例会が開催され、令和3年度入間東部地区事務組合一般会計予算が承認されました。令和3年度の予算総額は前年比10.6%減の**41億397万円**で、減額となった主な要因は東消防署富士見分署庁舎建設事業の終了（歳出6億円余りの減）です。

旧富士見分署跡地は現状のままでの売却が予定されており、歳入として1億1773万円

が計上されています。

入間東部地区事務組合の運営は、構成市町である富士見市・ふじみ野市・三芳町からの負担金が歳入総額の83.5%とほぼ大部分を占めており、その負担金は消防や斎場運営、し尿処理により割合は少しずつ異なるものの、各市町の均等割り（2市1町の等分）と、人口割などの合計によって決められています。

### 2市1町の負担金

	令和3年度 負担金	令和2年度 負担金	前年度比	増減率
三芳町	7億 17万円	7億 3412万円	△ 3394万円	△ 4.6%
富士見市	13億 3629万円	14億 607万円	△ 6978万円	△ 5.0%
ふじみ野市	13億 9231万円	14億 6345万円	△ 7113万円	△ 4.9%
合計	34億 2879万円	36億 365万円	△ 1億 7486万円	△ 4.9%

さらなる入間東部地域の安全のために

## 富士見分署建設工事が完了、運営開始へ

令和3年3月に東消防署富士見分署がみずほ台駅付近から国道463号沿いに移転しました。

3月17日には落成式及び施設案内が行われ、地域住民や事務組合議員、関係団体の皆

様に施設の利用方法等の説明がされています。

近代化された最新鋭の設備によって、周辺地域の住民の安心安全がさらに高まることが期待されます。



富士見分署全景



事務室

## 表紙写真のご紹介

# 新しい「三芳太陽の家」が完成！ いよいよ運営開始へ

前号（179号）の記事「あの請願は今!？」で取り上げた障がい者福祉施設である三芳太陽の家の内覧会が3月24日に行われました。職員の案内で議員も施設の中を見させていただきました。関係者の皆様も喜んでいらっしゃる素晴らしい施設になりました。災害時には福祉避難所として機能を発揮する施設になっています。

内覧会終了後、正面入り口にて、関係者の皆様に写真に入らせていただきました。

施設は5月1日に開所となる予定です。



## 用語集

議会だよりに出てきた用語の説明です。

### ※1 財政調整基金 (P5)

- 地方公共団体が年度間の財源の変動に備えて積み立てる基金。家庭で言えば貯金のようなもの。

### ※2 3%シーリング (P5)

- 予算編成に際し、各部局からの予算要求に上限を定めること。三芳町における令和3年度の予算編成では新型コロナウイルスの影響により税収減が予想されることから、各課からの要求額を前年度のマイナス3%とすることが財政担当から求められました。

### ※3 減収補填債 (P5)

- 地方税の収入額が標準税収入額を下回る場合、その減収を補うために発行される地方債。

### ※4 パートナーシップ宣誓制度 (P7)

- 宣誓により法律上の効果が生じるものではありませんが、2人がパートナーであるという事実を対外的に証明することで、性的少数者の困難や生きづらさが少しでも軽減し、安心した生活につながることを期待されることから各地の自治体で制度導入が進んでいます。三芳町においても4月1日より制度が施行され、埼玉県内では12の自治体で制度導入となりました。

### ※5 ランプ (P9)

- 高速道路と一般道路を繋ぐ車道のこと

### ※6 コミュニティ助成金 (P11)

- 一般社団法人コミュニティ自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源としてコミュニティ助成事業を行っています。各行政区からの申請に基づくものです。

# もう読みましたか？

新型コロナウイルスワクチンの接種券が3月30日から65歳以上の高齢者に郵送されましたが、ワクチン接種に関する詳細は、5月1日発行の広報みよしの折り込まれている特別号に記載されています。  
 大切な情報です。しっかりとご確認をしてください。

ワクチン接種に関するお問い合わせは  
**新型コロナワクチン接種  
 コールセンター  
 049-293-6636**

月曜日～金曜日（祝祭日を除く）9時～17時まで

※ワクチン接種は任意であり、接種を強制するものではありません。



クーポン券

**議会の動画を配信しています。**



議会の動画をインターネット動画配信サイトYouTube上でご覧になることができます。本号の記事中にある動画のQRコードを読み込むか、右記QRコードにアクセスしてください。



三芳町議会  
中継ページ

次の議会定例会は

**6月1日 (火)**

**開会の予定です**



三芳町議会公式 facebook ページ

**編集後記**

新型コロナウイルスに翻弄されたこの一年間は日常生活に本当に気を使いながら過ごす毎日でした。

そんなコロナ禍で第2回定例会が開かれ、令和3年度の予算審査では財政運営が効果的に行われ、適切に配分されているかの審査が行われました。

期待される新型コロナウイルスのワクチン接種は4月末以降に入荷する予定で、まずは希望する高齢者の方々に接種が行われます。

今後もより読みやすい議会だよりの編集を心がけていきますので、引き続きの愛読をお願いいたします。

(委員 落合)

議会広報広聴常任委員会

- |       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 委員 鈴木 | 委員 木名 | 委員 吉本 | 委員 小村 | 委員 細松 | 委員 林田 | 委員 桃善 | 委員 落合 |
| 委員 鈴木 | 委員 木名 | 委員 吉本 | 委員 小村 | 委員 細松 | 委員 林田 | 委員 桃善 | 委員 落合 |
| 委員 鈴木 | 委員 木名 | 委員 吉本 | 委員 小村 | 委員 細松 | 委員 林田 | 委員 桃善 | 委員 落合 |

声の議会だより：朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものを三芳町議会ウェブサイトでご覧いただけます。  
 ※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です